

日本生涯教育学会第 38 回大会 研究発表申込時の留意事項

2017 年 5 月 16 日

大会運営委員会

1. 研究発表

研究を蓄積していくために、「自由研究部会」及び「生涯学習実践事例研究部会」で研究発表を行います。

なお、『日本生涯教育学会論集』に投稿する場合は、原則として前年の大会で発表することになっております。

(1) 発表の種類

1) 口頭発表

①自由研究部会（11月11日・土曜日・午後、11月12日・日曜日・午後）

（発表時間）個人発表：発表 20 分、質疑応答 5 分、合計 25 分

共同発表：発表 15 分×発表者数、質疑応答 5 分、合計 60 分以内

※発表時間は、発表申し込み状況により短くなる場合があります。また、申込件数や発表内容に応じて同じ時間帯に複数の部会会場を設定いたします。

②生涯学習実践事例研究部会（11月12日・日曜日・午前）

各地の実践事例を報告し合い、相互交流をはかる部会です。行政、民間学習機関、団体等、さまざまなところで行われている実践の当事者による発表を中心に実践研究を深めます。優れた発表には「日本生涯教育学会会長賞」が授与されます。発表時間は、発表申し込み状況により決定いたします。

なお、生涯学習実践事例研究部会での発表に申し込まれた場合でも、発表内容等を考慮して自由研究部会での発表をお願いする場合があります。

2) 展示発表（11月12日・日曜日・午後）

展示発表は図表や写真等を豊富に使える利点があり、意見交換もしやすいので、ご活用ください。発表時間・場所は申し込み件数によって決定いたします。

なお、大会会場への資料の搬入・搬出は、発表者の責任で行ってください。

(2) 口頭発表における複数件の発表

同一会員が、同一部会（自由研究部会、生涯学習実践事例研究部会のいずれか）において、複数件の「口頭発表者」となることはできません。ただし、口頭発表者となる発表以外に共同発表者として名前を連ねることはかまいません。

(3) 発表の日時・部会

発表の日時・部会会場については、申込書記載のメールアドレス宛に 8 月中にお知らせいたします。

なお、発表日時・部会会場の希望にはお応えしかねます。

(4) 発表要旨

発表の日時・部会会場をお知らせする際に、発表要旨の執筆を依頼いたします。提出された原稿をそのまま版下として印刷し、『発表要旨集録』として大会時に配布いたします。

なお、発表要旨の提出期限は執筆依頼時にお知らせしますが、10月上旬を予定しております。提出期限までに発表要旨が到着しない場合は、発表の資格を失いますのでご注意ください。

(5) その他

- ・発表の際は、営利行為のないようにお願いいたします。
- ・発表当日の準備や発表の進め方については、発表日時・部会会場と合わせてお知らせいたします。